

特定非営利活動法人

市民事務局



LET IT GROW

かわにし

~ News Letter Vol. 4 ~

2009.6.23

目次

Topics

- 第4回通常総会報告・・・・・・・・・・ 2
- 平成20年度事業報告&決算
- 平成21年度事業計画&予算・・・・ 3
- 平成21年度組織/役員/事務局
- ともし続ける灯り etc・・・・・・・・ 4
- 会員募集のご案内、編集後記



第4回通常総会報告（平成20年度事業について）

逆境の中でのスタートから丸4年が経ちました。4年目にして初めて「市民事務局かわにし」というNPO法人が何を目的として活動しているのか、ようやく理解してもらえるようになったのではないかと感じています。「市民活動サポート相談」の相談件数・相談者数の飛躍的な増加が、それを如実に物語っていると思います。「中間支援」の事業内容が認知され、この地で市民権を得るまでには、やはりこの歳月が必要だったということでしょう。

また、平成20年度は、念願の事務所という「拠点」が持てたことで対外的な信頼度が増し、その基盤を足がかりに、主軸の「中間支援事業」に加えて、未知の分野「シニアの住まい方支援」事業にもチャレンジしました。これは、新たな事業開拓、またスタッフとの出会いにもつながりました。

一方、事務局としては「揺籃期」の終了とともに、より「仕事集団」としての事業運営が求められ、コアスタッフの入れ替わりも体験しました。逆境と激動の法人誕生からヨチヨチ歩きの時代を、心強い「お産婆さん」のごとく常に寄り添い歩いてくれたスタッフに、心から「ありがとう」と「お疲れさま」を送りたいと思います。



平成20年度「事業報告」「収支決算」

平成20年度(2008年度) 特定非営利活動に係る会計収支計算書

自平成21年4月1日 至平成21年3月31日

特定非営利活動に係る事業計画内容

定款の事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
情報収集・提供事業	・広報紙「せいのし」発行	10月、2月		2人	市民4000人	642
	・ホームページでの情報提供とリンク	適年		2人	不特定多数の市民、市民活動団体等	
	・地域ポータルサイトの開設とブログでの情報提供とリンク	適年	法人事務所及び市民活動センター	2人	10000人	
	・会員向けニューズレター発行	年4回		2人	会員他2000人	
ネットワークング事業	・「～90と行政で取り進む～川西市におけるNPO・市民活動団体の情報収集と発信のシステムづくり」ブログ講座の開催、団体情報収集	4月～3月		2人	市民、市民活動団体200人	45
	・「かわにし市民活動ネットワーク交流会」開催	10月		2人	市民、市民活動団体30人	
	・「川西・播磨川NPO法人ネットワーク交流会」開催	7月、12月	法人事務所及び市民活動センター	2人	川西・播磨川地域のNPO法人20団体	
	・ラウンドテーブル的な定期交流会「つながりカフェ」開催	毎月1回	市民活動センター	4人	市民、市民活動団体200人	
相談・支援事業	・各種交流会開催	随時		2人	市民、市民活動団体	4,238
	・市民活動サポート相談（NPO法人化・GIS経営の支援、運営支援、助成金、PCサポート相談など）	随時	法人事務所市民活動センター	2人	市民、市民活動団体200人	
	・福祉系作業所とアート専門学校とのコラボレーションイベント企画制作	10月～3月	市内	2人	市内作業所、市民活動団体等6団体	
	・2009年住まいまづくり県いっしょ事業 住み替え支援ワークショップ連絡会 シニアの住まい方支援	8月～3月	市内	5人	市民500人	
啓発事業	・JR環状線列車事故・被害者支援（乗車相談・「語りあい、分かちあいのつどい」開催）	4月～3月	法人事務所市民活動センター	3人	列車事故被害者等350人	13
	・市民活動推進講座開催	12月、3月		2人	市民、市民活動団体30人	
	・PC講座（シニアのデジタルガイド対策）	5月～2月	市民活動センター	3人	市民60人	
	・都市再生勉強会支援	随時	指定される場所	2人	市民、都市再生推進委員会など	
人材育成事業	・まちづくり景観ワークショップ開催	9月～12月	市内各地	3人	市民、市民活動団体50～100人	1,893
	・まちづくり支援アドバイザー養成	随時	市民活動センター	1人	市民	
	・コンサルタント・アドバイザー養成	随時		1人	市民	
	・市民活動団体・NPO法人調査	随時	市内	2人	市民活動団体、NPO法人等	
政策提言・調査事業	・NPOとの協働について行政へ提言	随時		2人	行政	1
施設管理・運営事業	・施設管理運営に必要な情報入手と調査など準備	随時	法人事務所及び各地	2人	市民、市民活動団体	28

科目		特定非営利活動法人 市民事務局かわにし	
		金額(単位:円)	
資金収支の部			
経常収支の部			
(経常収入の部)			
1 会費収入	244,000		
2 寄付金収入	290,825		
3 助成金収入	2,660,000		
4 事業収入	463,600		
5 業務委託収入	3,900,000		
6 雑収入	72,120		
7 受取利息	2,157		
収入合計	7,632,702		
(経常支出の部)			
1 事業費	273,558		
2 生活活動推進事業費	200,772		
3 行政・NPO協働事業費	1,022,390		
4 都市再生支援事業費	628,262		
5 市民活動推進事業費	705,889		
6 中間支援事業費	1,005,983		
7 JR事故被害者支援事業費	20,868		
8 まちづくり推進費	3,002,112	6,859,834	
2 管広会費	33,566		
3 広報費	6,423		
4 会議費	32,940		
5 通信費	178,916		
6 消耗品費	28,128		
7 調査研究費	7,000		
8 諸費	17,000		
9 支払手数料	3,398		
10 地賃	467,500		
11 雑費	1,870		
12 租税	631		
13 雑費	8,100	785,272	
支出合計	7,645,106		
経常収支差額	-12,404		
その他資金収支の部			
(資金収入の部)			
1 短期借入金収入	1,600,000		
2 その他資金収入			
収入合計	1,600,000		
(資金支出の部)			
1 備品購入	500,000		
2 短期借入金返済			
3 その他資金支出			
支出合計	500,000		
その他資金収支差額	1,100,000		
前期繰越収支差額	1,185,822		
当期繰越収支差額	1,087,596		
当期繰越収支差額	2,273,418		
(正味財産増減の部)			
正味財産増加の部			
1 資産増加分	1,087,596		
2 負債減少分	0		
増加分合計	1,087,596		
正味財産減少の部			
1 資産減少分	500,000		
2 負債増加分	0		
減少分合計	500,000		
当期正味財産増加分(減少額)	1,587,596		
前期繰越正味財産額	1,600,000		
当期繰越正味財産額	1,600,000		
前期繰越正味財産合計	1,185,822		
当期繰越正味財産合計	685,822		
前期繰越正味財産合計	673,418		

近々の事業予定

7/12(日)・8/1(土)
JR 事故被害者支援「つどい」

7/14(火)・7/21(火)・7/29(水)
パソコン講座 Word 入門編

7/16(木)・8/20(木)
交流の場「つながりカフェ」



毎火曜日 13:00～17:00
市民活動サポート相談

毎火曜日 11:00～12:45
コアスタッフミーティング

平成 21 年度「事業計画」「収支予算」

平成21年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書
自平成21年4月1日 至平成22年3月31日

特定非営利活動に係る事業計画内容

定款の事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事予定者数	受益対象者の範囲及び見込み人数	支出額予定(千円)
情報収集・提供事業	・広報紙「せいの！」発行	10月、2月	法人事務所 市民活動センター	2人	不特定多数の市民、市民活動団体	1,205
	・WEBサイトでの情報提供とリンク	通年		2人		
	・地域プロダクターズの活用	通年		2人		
	・ブログでの情報提供とリンク			2人		
	・委員向けニューズレター発行	年4回		2人		
ネットワーク事業	・「ふけにし市民活動ネットワーキング」開催		市民活動センター	2人	市民、市民活動団体	30
	・「川西・寝るNPO法人ネットワーク交流会」開催			2人		
	・ラウンドテーブル的な定期交流会「つながりカフェ」開催	毎月1回		1人		
	・各種交流会開催	随時		2人		
	・市民活動サポート相談(NPO法人化・CSR活動や運営支援、助成金関連やPCサポート相談など)	随時		市民活動センター 法人事務所		
相談・支援事業	・福祉系作業所とアート専門学校とのコラボレーション(ロゴマーク制作等)	10月～3月	市域	2人	市内外作業所、市民活動団体等	4,214
	・シニア世代の住まい方支援相談と専門家で構成される連絡会開催	8月～3月	市域	5人	市民	
	・JR福知山線列車事故被害者支援(傷病相談・交流の場「語りあい、分かちあいのつどい」開催)	4月～3月	市民活動センター 法人事務所	3人	列車事故被害者等	
	・市民活動推進講座開催	年2回	市民活動センター	3人	市民、市民活動団体	
啓発事業	・男女共同参画推進に関わる講座開催	随時	市民活動センター	2人	市民	30
	・シニア世代のデジタルガイド対策としてのPC講座開催	5月～3月	市民活動センター	3人	市民	
	・都市再生戦略研究会開催の補助	5月～3月	市域	2人	市民、都市再生戦略専門家	
	・高齢が困難な対象にICTによる在宅ケアワーク講座開催	9月～2月	市内各所	3人	市民、市民活動団体	
	・まちづくり支援アドバイザー養成	随時	市民活動センター	1人	市民	
人材育成事業	・コンサルタント・アドバイザー養成	随時	市民活動センター	1人	市民	640
	・市民活動団体・NPO法人調査	随時	市内	2人	市民活動団体、NPO法人等	
	・NPOとの協働について行政へ提言・要望者のための遊園地調査調査	随時	市内	2人	行政	
監設管理・運営事業	・施設管理運営に必要な情報入手・申請に向けた準備	随時	法人事務所	2人	市民、市民活動団体	18

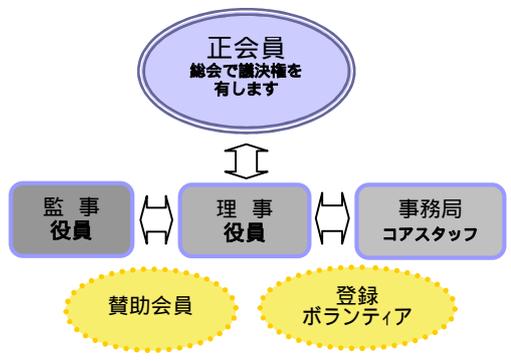
特定非営利活動法人市民事務局かわにし

科目	金額(単位:円)	
収入の部		
1 会費収入	400,000	
2 寄付金収入	505,000	
3 助成金等収入	2,100,000	
4 事業収入	769,000	
5 事業委託収入	4,580,000	
6 雑収入	200,000	
7 受取利息	2,000	
経常収入合計	8,556,000	
支出の部		
1 事業費		
自主事業	308,000	
川西市市民活動推進業務	180,000	
都市再生協働補助業務	400,000	
J R福知山線事故被害者支援事業	29,000	
行政・NPO協働事業	1,195,000	
中間支援活動事業	1,005,000	
シニア世代の住まい方支援事業	3,000,000	
要援護者のための遊園地状況調査事業	1,000,000	
2 管理費		
給与手当	36,000	
福利厚生費	2,000	
広告宣伝費	40,000	
会議費	10,000	
旅費交通費	40,000	
通信運搬費	180,000	
消耗品費	70,000	
新聞図書費	0	
調査研究費	10,000	
諸会費	20,000	
支払報酬	300,000	
支払手数料	0	
賃借料	0	
地代家賃	720,000	
租税公課	1,000	
雑費	10,000	
経常支出合計	1,439,000	
経常収支差額		8,556,000
その他資金収入の部		
借入金収入	0	
その他資金収入合計		0
その他資金支出の部		
費用支出充当(運転資金)	0	
借入金返済	0	
その他資金支出合計		0
その他資金収支差額		0
当期収支差額		108,000
前期繰越収支差額		685,822
次期繰越収支差額		685,822

平成 21 年度 組織・役員・事務局



特定非営利活動法人市民事務局かわにし



役員

理事長	久 隆浩	近畿大学理工学部 教授
副理事長	三井ハルコ	(特活)市民事務局かわにし 事務局長
理事	小柳教子	(特活)市民事務局かわにし 事業マネージャー
理事	嶋崎眞二	なづな工房一級建築士事務所 代表
理事	中川幾郎	帝塚山大学大学院法政策研究科 教授
理事	佐野恵美子	SANO 企画・画廊シャワール 代表
理事	横島 毅	㈱再開発研究所 代表取締役
監事	横田信之	横田信之税理士事務所 代表

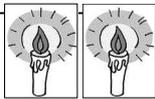
事務局

事務局長	三井ハルコ
事業マネージャー	小柳教子
スタッフ	網野亜紀子
スタッフ	松村若葉
スタッフ	松尾伸二

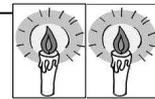


事務局長から ~ HARUの風(2) ~

毎日、どうやってNPOという会社を運営しているか、ずっと考えています。加えて5年目の平成21年度は、平成22年度からの制度的な転換期を前に、新たな節目を迎えようとしています。また、時代も価値観も大きく変化しようとしている今、各所でNPO、特に中間支援組織に、「協働コーディネーター」としての非常に重要な役割が期待されています。「新たな公の担い手」として、これからもNPOの自由闊達さを大切に、そして「共存共栄」を信条に邁進してまいります。今後とも変わらずご支援のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。



“ともし続ける灯り”



2005年4月25日のJR福知山線列車事故で被害に遭われたみなさまの「ともしび」となるよう、支援活動に取り組んでいます。

●【情報相談】

- ・月曜日～土曜日(日・祝を除く)午前10時～午後5時
- ・専門家(臨床心理士や弁護士など)や、専門機関へもおつなぎします。

●【語りあい、分かちあいのつどい】

- ・被害者やそのご家族などの横のつながり、支えあいのための「つどい」の「場」をもっています
- ・専門家(臨床心理士や弁護士など)への相談もできます。
- ・H19年12月度から、アロマセラピストの方々がボランティアでハンドマッサージをしに来てくださっています。

・第45回「つどい」07/12(日)14:00-16:00

・第46回「つどい」08/01(土)14:00-16:00

原則、毎月第1土曜日午後開催

7月は変則的に「県知事選」投票所の関係で第2日曜日

場所は、いずれも川西市市民活動センター



会員(正会員/賛助会員)として、当法人を支えてください!!

- ❖ 特定非営利活動(NPO)法人市民事務局かわにしは、皆さまの会費に支えられながら活動を展開しております。ご協力いただきました会費は、当法人の事務局運営や地域を中心とする社会貢献活動の一助となり、「公」の動きとして還元してまいります。
- ❖ JR福知山線列車事故につきましても、この沿線の中継地域として、被害者の皆さまの相談窓口となって、長期にわたり支援活動をしていく所存です。
- ❖ これからの新しい「公」を担う市民事務局かわにしを、どうか皆さまの温かな「心の投票(会費)」で支えてください!

会員(正会員/賛助会員)&年会費についてご案内

会員種別	個人	団体(企業)	団体(非企業)
正会員	5,000円	10,000円	5,000円
賛助会員	3,000円	5,000円	3,000円

- 1 会員期間:4月1日～翌年3月31日
- 2 会員の皆さまには、随時、市民事務局かわにしの活動状況や、講座案内など有用な情報をお届けします。
- 3 正会員には、当法人の運営について総会での議決権があります。
- 4 非企業とは、NPO法人など非営利団体をさします。
- 5 お納めいただいた会費は返金できませんことをご了承下さい。

会費納入はコチラへ

【郵便振替口座】特定非営利活動法人市民事務局かわにし 00950-6-297192

詳細のお問合せ

【事務局連絡先】 tel (fax): 072-774-7333 (7334)

「市民事務局かわにし」を支えてくださっているみなさま いつもご支援本当にありがとうございます!

【正会員】

東孝司 網野亜紀子 有藤浩 大島伸一郎 尾崎健二 喜田和代 小西佑佳子 駒井守 小柳教子 小柳繁清 佐々木清二 佐野恵美子 嶋崎真二 関雅郎 竹村明 道幸奈津子 豊原伸一 中川幾郎 久隆浩 増田万紀子 松村若葉 三井ハルコ 山下淳 横島毅 横田信之 吉岡行廣 NPO法人川西再発見 NPO法人宝塚NPOセンター NPO法人ピース・ゲーム NPO法人ふれんど NPO法人みちどころサークル

【賛助会員】

石本正範 岩切幸子 植杉軍一 植田るり子 梅澤信久 岡井ミツコ 勝田民子 鎌田満子 木原恵美子 久保恵子 栗岡多恵子 駒井澄子 坂井美登利 阪本富士治 佐藤等史 菅原巖 武居玲子 谷清 田村幹夫 中島亜矢子 中元一哉 西田尚子 西丸きぬ子 畑尾卓郎 弘世伸子 藤原嘉之 堀口節子 前田輝 正木みつ子 三野秀方 宮坂満貴子 向井陽子 森田勝子 柳田きぬ 山本光男 吉田隆志 和田孝子 NPO法人猪名川在宅介護を考える会 NPO法人関西イー・エルダー NPO法人地域活動ステーションぬくもりの家 NPO法人ブルーピーンズショア (株)い~お仕事・協和工業 (株)ジョイン川西 川西久代郵便局情報紙「ぜんざい」 グループ風 39パソコングループ 三田ほんまちはかりや倶楽部

(敬称略、五十音順 6/23現在)

address: 〒666-0015

川西市小花1-8-1-104 ジョイン川西

tel&fax: 072-774-7333 / 7334

pc-mail: jim@jttk.zaq.ne.jp

hp url: http://www.npojmkawanishi.org/

blog url: http://www.voluntary.jp/jkawanishi/

編集・発行: 特定非営利活動法人市民事務局かわにし

編集後記



今年も梅雨の季節です。うっとうしい時期が続きます。ですがつくづく思うことがあるのです。計ったように、毎年梅雨が終わると、小・中学校が夏休みに突入するのです。7月20日よりちょっと手前あたりで、梅雨が終わるのです。子どもと大人の夏休みへの感じ方の違いってどうなのでしょう。思いきり遊んで疲れた、疲れに遊びに行く。ですが今年は、ポジティブな気持ちで過ごせたらいいですね。